

## 生死の中の雪ふりしきる（山頭火）

十年に一度の寒波でした。昨年末の大雪警報が、当地では当たらなかったためについ甘く見てしまったようです。北風が吹雪とともに音を立てて吹き込こんできたかと思いきや、あつという間に白銀の世界となりました。道路も凍結し、朝晩の子供たちの横をツルツル滑りながら走る通勤の車にヒヤヒヤしましたが、門前では大きな事故もなく安堵致しました。

昨年末、円浄寺ご住職塩見明德老師が遷化（逝去）されました。私が円覚寺に入るにあたり、嗣法（しほう）という大事な儀式があるので、藤井前住職が亡くなっておられるので、塩見老師の法を継いでこの寺の住職になったという経緯があります。その頃の経緯を知っておられる方も殆どおられなくなってしまいました。

## ■大般若経六百巻転読法要

例年一月十二日の大般若六百巻転読法要も無事お勤め出来ました。檀信徒各家のご祈願を致し、本年の皆様の安寧をお祈り致しました。折角の法要ですので、いずれかの機会にお参り下さい。

降伏一切大魔 最勝成就  
の大きなかけ 声と共に大般 若のお経を  
転読します

## ■釈尊涅槃会のお知らせ

二月十五日 午前十時開式

お釈迦様ご入滅（お亡くなりになった）の日に因み、涅槃会をお勤め致します。本堂には滅多に見られない大涅槃図をご開帳致します。

## ■はげ観音墓苑 開設のお知らせ

檀家である無しに関わらず、小規模ですがお墓の管理がいらぬ墓苑を開設致しました。詳しくは護持会報「文殊」をご一読下さい。

■毎月運営委員様には大変ご苦勞をお掛け致しますが、禅の友2月号配布お願い致します。

初なりの 柿を仏に供えけり  
山主 合掌  
（正岡子規）

秋も深まり、どこからともなく、金木犀の甘い香